「ピアサポートプログラム」に関する説明書

厳木高等学校では、令和6年度より1年生を対象に「ピアサポートプログラム」を実施しています（実施者：九州大学基幹教育院 准教授 大野愛哉氏）。ピアサポートプログラムとは、学校やクラス内での生徒同士の「支え合い」や「助け合い」を促進することを目的としたプログラムです。このプログラムを通して、生徒がより安心して高校生活を送っていただけることを目指します。

このプログラムは、九州大学の研究者である大野愛哉氏の地域貢献活動および研究活動の一環として行われるため、保護者の皆様には以下の研究倫理に関する説明をご確認ください。

※□にチェックを入れて、最下部に日付とお名前をご記入ください。

研究倫理に関する説明

- 本活動では、九州大学の教員が高校の授業時間内で全6コマの「ピアサポートプログラム」を行います。プログラムの前後には学校生活等に関するアンケート調査を行います。アンケートの回答結果を集計する際に入学時に提出していただいた情報を使用することがあります。
- 本活動の成果は、研究として学会や論文等で報告・発表されることがあります。
- 報告・発表にあたっては、生徒のプライバシーに関する事項（氏名・生年月日・個人が特定される写真・その他個人の特定に結びつく情報等）は一切記載しません。
- 本活動内で得られた情報は研究責任者が責任をもって管理し、研究・支援以外の目的で使用されることはありません。また、得られた個人情報研究終了時にすべて破棄します。
- 本同意書に同意しない場合にも、生徒およびその保護者が不利益を受けることは一切ありません。また同意した後でも、自由に同意を取り消すことができます。

研究責任者：九州大学基幹教育院 准教授 大野愛哉